

# 三中校報



令和3年度 第8号  
大島町立第三中学校  
校長 松島 睦磨  
令和3年12月23日発行  
電話 04992(4)0183  
FAX 04992(4)1964  
E-mail : 06 t 000@izu-oshima.ed.jp

2学期の終わりに当たって

校長 松島睦磨

はや2学期も終わろうとしています。地域の皆様、保護者の皆様、今学期も第三中学校の教育活動にご理解とご協力、ご支援をいただきまして、心より深く感謝申し上げます。

今年の2学期も感染症対策のため全ての活動に制限や制約が伴い、限られた条件のもとでの教育活動でした。しかし、変更や延期はあったものの、全ての活動を実施することができました。これもひとえにご家庭や地域の皆様のご理解とご協力があったことであり、改めて感謝の思いを強くしているところです。

第三中学校では教職員一同、感染状況を見極め、今後の成り行きを予測しながら細部にわたる（予備）対策に努め、その中で三中生が最大限充実した学校生活をおくれるよう指導に努力と工夫を重ねてまいりました。

三中生もこのような状況を深く理解し、日ごろから基本的な感染症対策につとめ、できることとできないこと、やるべきこととやるべきではないことを明確に判断しながら、しっかりと学校生活を送ってくれました。このような姿から三中生一人ひとりの明確な成長を確認することができ、大変うれしく感じています。

このような生徒の姿を目の当たりにすると、地域の子どもたちが成長するためには、家庭と地域と学校が三位一体となっている土台がとても重要であることがわかります。頑張った生徒たちを誉めてあげたいです。同時にそのような子供たちを私たち大人も誇りにできると思います。きっと自分たちを支えてくれている土台に気づき、自分が育ったこのような地域社会を強く誇れるようになると思います。先日、今学期最後を飾る行事が二つ終わりました。一つは延期になっていた3年生の修学旅行です。昨年は実施できず、涙をのみました。冬の修学旅行は初めてでしたが、実施できて本当に良かったです。

そしてもう一つ。花いっぱい運動です。200の鉢植えをしました。卒業式で3年生のフラワーロードになります。また、校舎の入り口の花壇には今年も用務主事さんたちが育てた約千株のリビングストンの苗が植えられました。卒業生を祝福する鮮やかな花のじゅうたんになります。

生徒たちはこれから冬休みを迎えます。三中生には年末年始の諸行事等において地域の一員としてその役割を果たしてほしいと思っています。改めまして、令和4年が保護者の皆様、地域の皆様、そして三中生にとって良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

# 文化祭

1年生

## 『博士と助手とどろぼう』

中学生になって初めての文化祭、右も左も分からないけど、とりあえずやってみよう！と、1年生の劇づくりが始まりました。選んだ台本を自分たちの人数や時間に合うようにアレンジする作業が最初にして最大の難関でした。昼休みの度に実行委員と有志の仲間が集まり、「ああでもない、こうでもない」と話し合いながら形作っていきました。そうした中で、実際の演技と映像を繋げるアイデアや、透明になったどろぼうを匂いを頼りにして捕まえる等、様々な意見が出され、1年生の「博士と助手とどろぼう」が完成しました。練習が始まってからは、お互いに意見を出し合い、セリフの言い回しや動作、立ち位置など、どうすればより伝わるのかを考えながら取り組みました。2週間という短い期間の中、素晴らしいチームワークと集中力を見せてくれたと思います。真面目に実直に取り組んできた1年生。文化祭本番でこれまでの努力が実を結びますように…と祈る気持ちで迎えた本番の舞台、観客席からのパワーも受け取り、今までで一番の演技を披露することができたと思います。ご観覧くださった保護者の皆さま、地域の皆さまありがとうございました。今後とも1年生の成長を温かく見守っていただけたら幸いです。



2年生

## 『仮面屋』

去年、初めて中学校の文化祭を経験し、先輩達が見せたチームワークの良さと劇のクオリティーの高さに生徒と共に思わず「すごいな」と感心しました。

そんな、去年の先輩達の劇、そして自分たちの限界を超えるため、練習に入る前から文化祭実行委員を中心に学級で取り決めをしたことがあります。それは、「一回一回の練習を大切にすること」というものです。その言葉の通り、どの練習においても生徒は全力で臨むことが出来ました。誰一人として妥協せず、全力で挑戦する姿に大きな成長と可能性を感じました。

今回の劇のテーマは「自分らしさ」です。中学二年生ともなり、家での自分、学校での自分、本当の自分って何？ そんな思春期ならではの悩みを細かい演技や台詞の言い回しで表現しました。二週間という短い練習期間ではありましたが、練習を重ねるごとに生徒自身からも、劇を良くするための様々な意見が挙がるようになりました。本番では、10名の演者全員が楽しみながら堂々と演技切ることが出来ました。劇が終わって生徒のほっとした姿、また達成感に満ちた表情が目に見えています。

保護者の皆様、地域の皆様、多くのご理解・ご支援ありがとうございました。2年生のさらなる成長、活躍にご期待ください。



音楽部

今年度、音楽部は吹奏楽器だけではなく、ハンドベルを取り入れた演奏を行いました。スタジオジブリの名曲をちりばめた「ジブリメドレー」は、部員一人ひとりが演奏したい曲を挙げて決めた、オリジナルメドレーです。2学期は行事がもりだくさんで部員全員がそろう日が少なく、全員がいないと練習が進まないハンドベルはなかなか完成しませんでした。しかし、全員がそろわない時間を大切に使い、丁寧に練習していきました。そのかいあってか、本番ではたくさんの方々からお褒めの言葉をいただける良い演奏となりました。春にはスプリングコンサートも予定しております。これからも音楽部を温かく見守ってくださいますと幸いです。(音楽部顧問 吉田菜南子)



3年生

## 『ごっどはんど株式会社』

中学校生活最後となる文化祭では、文化祭実行委員を中心に生徒たちで台本やセリフ、演技などの意見を出し合い、今回の3学年の劇を完成させることができました。最初は、一人ひとりのセリフが長く、覚えるのにとても苦戦している様子でした。しかし、各シーンの目標を考えながら、これまで経験してきた表現方法を思い出しながら、一生懸命練習していました。また、作成にあたって、クラス全員でテーマを考えました。生徒の中には、「みんなが力を合わせた作品を作り上げたい!」「3年生最後になる文化祭だから、観客に感動を与えたい!」「クラス14人で最高の思い出を残したい!」などの声が多くありました。そして、みんなが想う気持ちから「絆~心を一つに」というテーマが誕生しました。このテーマを大切にしながら、日々の練習に打ち込みました。



当日、劇のセッティングをしている舞台の裏側では、3年生全員が集まり、これまでの厳しい練習の日々やセリフを覚える大変さを語る場面もありました。それだけ、この劇に対する想いが強く、そしてこの劇にかける強い気持ちを感じました。そして、本番ではリハーサルを超える最高の演技力と表現力で観客を魅了することができました。三年生にとって、最高の思い出を残すことができました。これまで、3年間最高のステージで演技させていただいたことに感謝しています。また、これまで支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

全校演奏

今年度も昨年度に引き続き、音楽の活動が思い通りにいかない日々が続いています。そのような中で行った音楽発表では、今年度もボディーパーカッションを披露いたしました。今年度のボディーパーカッションは、1から生徒が一人作ったリズムをつなぎ合わせたものです。3年生が全体パートを、1.2年生はそれぞれのソロパートを担いました。全員で作った楽譜の難易度は決して低くなく、何度もくじけそうになっていましたが、最後には三中生のパワーで完成させることができました。そして合唱でも、そんなパワーが結集して力強い演奏を披露してくれました。「結」はこうした心の強さを歌った曲です。くじけそうになっても、仲間とともに歩んでいこう、という前向きな気持ちがつづられています。この歌詞のようにひたむきに頑張ってくれた結果がああ発表につながったのだと思います。(音楽科 吉田菜南子)



## 小中連合音楽会



今年度は、新型コロナウイルスの影響で大島町開発総合センターでの開催ではなく、オンラインでの開催となりました。大島町内すべての小中学校がオンラインでつながるのは初めての試みでしたが、各校の様子もよく伝わってきて、予想以上に良いひと時となりました。各校の演奏もコロナ禍だからこそできる取り組みや工夫をしている学校が多く、生徒も学校ごとの違いを興味津々な様子で鑑賞していました。現在、音楽会に参加した多くの小中学生から、三中の演奏に対してのお手紙がたくさん届いています。「素敵なお演奏だった」「皆がそろっていた」などうれしい言葉がたくさんつづられていて、三中生の頑張りがこのように他校の生徒からも認められるのはとても光栄なことだと感じました。また、三中生も他校の演奏に対して大きな刺激を受けたようです。

音楽を通じて他校との交流を楽しむことができ、充実した連合音楽会となりました。(音楽科 吉田菜南子)

## 花いっぱい運動

三中の恒例行事となっている「花いっぱい運動」が12月9日（木）に開催されました。生活委員の生徒が苗の植え方を説明し、全校生徒で協力しながらパンジーとヴィオラの苗を鉢に移し替えました。200個あった鉢も生徒同士の協力によって、30分ほどで作業が終わりました。また今回植えた花は卒業式や入学式で飾る花であり、生活委員が中心となって生徒自ら育てていきます。花の日々の成長は微々たるものですが、卒業式の頃には大きな変化を感じるものになります。花の成長を見ながら生徒自身も自分の成長に気付けるように引き続き指導を行っていきます。



## 夢の教室

12月16日（木）二年生の授業で「夢の教室」を行いました。当日は「JFA ころのプロジェクト」の一員である法師人美佳（ほうしとみか）先生をオンラインでお招きし授業をしていただきました。これまでの人生や夢について生徒と楽しく対話のキャッチボールをし、生徒自身も自らの夢と真剣に向き合うことで有意義で楽しい時間となりました。

法師人先生は、大学卒業後、2004年にさいたまレディース（現浦和レッズレディース）に加入しプロサッカー選手として活躍し2010年に引退しています。先生自身の話にもあったのですが、先生はサッカーは人一倍好きで熱意もあったのですが、身長は148cmと小柄で、50m走も8秒台と他のプロ選手に比べて身体能力は高くなく、親からもサッカーをすることを反対されていたそうです。また、小学生や中学校生の頃は、「サッカーをするのは男子がするもの」というイメージが今以上に強く、周りの友達からも『何で女子がサッカーなんかするんだよ』『女子がサッカーするなんてうざい』と心無い言葉をかけられいじめを受けてきたそうです。

周りから否定的な言葉をかけられたときに救ったのは、常に誰かの一言だったそうです。友達の『頑張ってね』という優しい一言や、親の『ずっと味方だからね』という安心を生む一言、そういう一言のおかげで夢をあきらめずに叶えることが出来たそうです。また、夢を叶えるまでに「どうせ無理のワナ」がたくさん存在し、そのワナに引っかからないようにという話もありました。色々な人の「どうせ無理だから…」という言葉で自分の夢をあきらめないでほしいと切実に語って下さいました。また、「自分の好きをこれからも大切にすること」、「親や周りのアドバイスを大事にしつつも、最後には、自分自身でちゃんと決めること」などこれからの夢を考える上で大事なヒントをたくさん与えていただきました。法師人先生、ありがとうございました。



### 各種コンクール等の主な入賞者

「税の作文」（芝納税貯蓄組合連合会）≪芝納税貯蓄組合連合会 会長賞≫ 平 瀬奈（3年）

「税の標語」（芝間税会） ≪入 選≫ 鵜飼 玲乃（3年）

「薬物乱用防止標語」（島しょ地区選考入賞作品）

≪最優秀賞≫ 白木 椿太郎（3年）「大事だよ ことわる勇氣 未来のために」

≪佳 作≫ 小泉 諒平（3年）「一度だけ その考えが 命とり」

≪佳 作≫ 中村 浩人（3年）「防ごうよ 薬の三密 密輸・密売・密造を」

≪佳 作≫ 秋田 知洋（3年）「薬物を 断る勇氣 明るい未来のために」

≪佳 作≫ 中村 栄大（2年）「使いません 心に決めた その言葉 その志が 未来を決める」

≪佳 作≫ 川口 諒真（2年）「気を付けて 薬の危険 すぐそばに」

# 1月行事予定

第三中学校は自力登下校を推奨しています

日	曜	行	事
1	土	元日	
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金	冬季休業日(終)	
8	土		
9	日		
10	月	成人の日	
11	火	始業式	
12	水	避難訓練	
13	木		
14	金		
15	土		
16	日		
17	月		
18	火	連合作品展見学	SC
19	水	町教研(全学年5校時なし)	
20	木	職場訪問(1)	
21	金	学校公開 道徳授業地区公開講座	
22	土	学校公開 百人一首大会 校内マラソン大会	
23	日		
24	月	朝礼 校内マラソン大会予備日	SC
25	火	職場体験(2)	
26	水	職場体験(2) 都立推薦入試	
27	木	職場体験(2) 都立推薦入試	
28	金	専門委員会	
29	土		
30	日		
31	月		

## 大島町連合作品展 1/14(金)~18(火)

会場：開発総合センター

生徒たちが美術・技術・家庭科の授業等で制作した力作を、ぜひご覧ください。

## 1年生職場訪問 1/20(木)

キャリア教育の一環として、自ら興味をもった職場へ訪問します。自分自身の能力や適性について考えるとともに、職業についての知識・理解を深めます。

事業所の皆さまお世話になります。

## 道徳授業地区公開講座 1/21(金)

13:15~ 道徳授業(各学年)

## 1/22(土) 土曜活用日・学校公開

「百人一首大会」8:30~9:55

会場：体育館

### 「校内マラソン大会」

男子：スタート 10:40

三中校庭~筆島往復(約6.4km)

女子：スタート 10:45

三中校庭~町野球場往復(約3.3km)

## 2年生職場体験 1/25(火)~27(木)

キャリア教育の一環として、これまでの進路学習で身につけた力を、体験を通して試し、自分の適性をさぐるとともに、働くことの意義、勤労の大切さや厳しさ、喜びや達成感を知り、3年生での進路選択につなげていきます。

事業所の皆さまお世話になります。

<2月の予定>

1日(火)学校保健委員会

2日(水)都立推薦合格発表

4日(金)新入生保護者説明会

11日(金)建国記念の日

21日(月)都立一般入試・学力検査

23日(水)天皇誕生日

24日(木)・25日(金)・28日(月) 学年末考査